

部会ニュース「6-110」

■「人材確保・定着を図る特別養護老人ホームの経営良好先の取り組み事例」を紹介 WAM リサーチレポート

- ・令和6年10月31日、福祉医療機構はWAMリサーチレポート「人材確保・定着を図る特別養護老人ホームの経営良好先の取り組み事例」を公表し、「人材確保・定着」に資する優良な取組を行いつつ、「経営」を両立させている特養5施設のヒアリング結果を報告した。
- ・レポートでは、外国人介護人材の受入れやICTの導入、法人本部と施設長の役割分担など、各施設の実践を分析しつつ、総括として、「取組みを先送りするメリットはなく、何かを始めるならば、体力がある早いほうが良いことは間違いない」、「取組みの種類は一つではないし、むしろ複数の取組みを組み合わせないと解決しないケースのほうが多い」、「トライアンドエラーで徐々に成功体験を積み上げていき、経営陣と職員が一体となって経営課題に取り組む文化を醸成することが、もっとも重要」としている。

ぜひ、会員施設の皆様における取り組みの参考としてください。

※詳細は下記の資料をご参照ください。

○人材確保・定着を図る特別養護老人ホームの経営良好先の取り組み事例

令和6年10月31日 WAM 経営サポートセンター リサーチグループ

https://www.wam.go.jp/hp/wp-content/uploads/241031_No003.pdf